

DPC 点数早見表 2016 年4月版

(2016 年 4 月 25 日第 1 版第 1 刷)

追補・正誤表

2016 年 4 月 28 日 医学通信社

1. 疑義解釈(事務連絡) (2016 年 4 月 25 日付事務連絡)

問 診断群分類区分の決定が請求時から患者の退院時に変更となったが、月をまたいで入院する場合は、各月の請求時に一旦、診断群分類区分の決定を行い請求することでよいか。

答 そのとおり。

なお、手術等が行われていない場合であっても、予定がある場合には手術あり等の診断群分類区分を選択し請求しても差し支えないが、退院時までに予定された手術が行われなかった結果、退院時に決定された請求方法が異なる場合は、請求済みのレセプトを取り下げた上で手術なしの分岐により再請求をする。

2. 追加告示・通知 (告示 210・告示 211/2016 年 4 月 19 日)

■p.429 表・右段「26」の次に以下を追加する (2016 年 4 月 20 日から適用)

27	ラパチニフトシル酸塩水和物 [当該薬剤の添付文書において記載された効能又は効果(平成 27 年 11 月 20 日に、医薬品医療機器等法第 14 条第 9 項の規定により、既に承認された効能又は効果の変更について承認されたものに限る)に係るものに限る]	3221 から 3223, 3231 から 3233, 3241, 3242, 3245 及び 3248
28	アピキサバン [当該薬剤の添付文書において記載された効能又は効果(平成 27 年 12 月 21 日に、医薬品医療機器等法第 14 条第 9 項の規定により、既に承認された効能又は効果の変更について承認されたものに限る)に係るものに限る]	2458
29	インフリキシマブ(遺伝子組換え) [当該薬剤の添付文書において記載された効能又は効果(平成 27 年 12 月 21 日に、医薬品医療機器等法第 14 条第 9 項の規定により、既に承認された効能又は効果の変更について承認されたものに限る)に係るものに限る]	4042, 4044, 4045 及び 4047
30	ベキサロテン [当該薬剤の添付文書において記載された効能又は効果(平成 28 年 1 月 22 日に、医薬品医療機器等法第 14 条第 1 項の規定により承認されたものに限る)に係るものに限る]	3816, 3817 及び 3829

ページ・行	誤	正
-------	---	---

■04026X 肺高血圧性疾患(手術・処置等 2)

p.127 右段「手術・処置等 2」	<p>③ マシテンタン アンプリセンタン リオシグアト ボセンタン水和物 トレプロスチニル</p> <p>④ プロスタグランジン I₂製剤(注射薬に限る)</p>	<p>③ マシテンタン アンプリセンタン リオシグアト ボセンタン水和物</p> <p>④ プロスタグランジン I₂製剤(注射薬に限る) トレプロスチニル イロプロスト</p>
--------------------	--	---

3. 正誤

ページ・行	誤	正
■010060 脳梗塞（定義副傷病）		
p. 69 右段 1～10 行目	010200 水頭症	① 010200 水頭症
	010230 てんかん	010230 てんかん
	040080 肺炎等	050070 頻脈性不整脈
	040081 誤嚥性肺炎	150120 脳性麻痺
	040151 呼吸器のアスペルギルス症	② 040080 肺炎等
	050070 頻脈性不整脈	040081 誤嚥性肺炎
	110310 腎臓または尿路の感染症	110310 腎臓または尿路の感染症
	150120 脳性麻痺	180010 敗血症
	180010 敗血症	180035 その他の真菌感染症
	180035 その他の真菌感染症	040151 呼吸器のアスペルギルス症

——以上につき訂正・追加いたします。